



令和5年度  
旭川市立啓明小学校  
学校だより  
第3号  
令和5年6月30日発行



## ポストコロナ期における学びの充実に向けて

校長 清水 忠 明

6月19日（月）20日（火）、最高気温23度と心地よい天気の中、6年生の修学旅行を実施しました。1日目では、えこりん村の牧羊犬ショーで、牧羊犬が笛の合図一つで羊を誘導する様子に驚いたり、2日目のマリパークでは、カブトガニやエイなどの海の生き物に直接触れたりすることもできました。この修学旅行をとおして、自分の目で見たり、聞いたり、触ったりと、教室ではできない貴重な体験をたくさんすることができました。また、これまで感染対策のために自粛してきたバスやホテルでのレクリエーションも行うことができるようになり、生き生きと活動する子どもたちの姿があり、とても印象に残っています。このように、子どもたちにとって、具体的な体験や人・事象とのかかわりは、実感を伴った学びを生み、実生活においてもよりよい生活を創り出す基盤になっていきます。2日間の子どもたちの様子を見ながら、あらためて体験的に学ぶ意義や必要性を実感しているところです。



### 《 6年生修学旅行より 》



《ガイドツアー（エスコンフィールド）》《アシカショー（マリパーク）》

《レクリエーション（ホテル）》

さて、コロナ禍の3年間を振り返ると、様々な制限ありながら、可能な範囲で体験的な学習を実施してきました。しかし、近距離で対面式となる活動や密集しての活動などは、リスクの高い教育活動として実施を見合わせてきました。また、校外での学習や講師を招いての学習なども感染防止の観点から自粛せざるを得ませんでした。この5月に新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行され、学校生活も以前の生活を取り戻し始めてきました。校内には、子どもたちの歌声やリコーダー・鍵盤ハーモニカなどの楽器の音色が響き渡り、笑顔が溢れています。自粛してきた校外での体験的な活動や人を招いての学習も再開しています。さらには、児童会本部や各委員会による企画や取組も予定され、子どもたちも楽しみにしているところです。これまで十分にできなかった集団での活動をとおして、自主的・協力的な態度や望ましい人間関係を育む活動も計画・実施しているところです。

今後においては、コロナ禍を通じて再認識された学校の役割を踏まえ、これまで制限されてきた教育活動は、意義を十分吟味した上で、必要な活動は、積極的に実施していきます。一人一人の学びを充実させ、子どもたちが、学ぶ喜びや自身の成長を実感でき、「いい声」「いい顔」「いい姿」がたくさん溢れるよう教育活動を推進してまいります。ニュースでは、新型コロナウイルス感染症「第9波」の見出しも目にします。学校では引き続き感染症等に気をつけてまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご支援をお願いします。

## 子どもたちの可能性を引き出す学習指導の充実を目指して

本校では、既存の学習方法とICT機器等とのベストミックスを図ったり、見学活動・体験活動等の本物に触れる学習機会を大切にしたりしながら、確かな学力の育成について、工夫・改善を重ねているところです。



特に着実な積み重ねが大切である算数では、今年度は、一人一人の学習の理解や習熟の程度、興味・関心等に応じたきめ細かい学習指導を行い、基礎的・基本的な内容の定着を図るため、学年や単元の時期等に応じて、各クラス週に複数回、TT指導、少人数指導、習熟度別学習を行っています。一人一台端末も効果的に活用しながら丁寧な指導を行うことで、子どもたちのつまずきを少しでも解消し、数理的な処理のよさなどを味わわせながら、算数の学力向上を図ります。

外国語活動・外国語については、外国語サポーターとして谷川先生、英語専科として小野先生、更に、ALTとしてブライアン・ファン先生が来校して、担任と一緒に授業を行っています。子どもたちはファン先生のネイティブな発音に触れたり、身に付けた表現を活用して友達に質問したりしながら、毎回楽しく学習しています。



また、活動を控えていた見学活動・体験活動も感染症等に気をつけながら再開し、先日は、4年生が社会「水はどこから」の一環として『忠別川浄水場』見学で学んだことを、端末のアプリを使って一人一人がまとめ、飲料水供給の仕組みについて理解を深めていました。7月には、2年生が市のバスレンタル事業を活用して『旭山動物園での見学活動』を、6年生が警察署の方をお招きして『非行防止教室』も予定しています。

今後も、端末を使用する際には長時間続けて使用しないなど、健康面への配慮を十分行いながら、どの学年でも発達段階に応じて積極的に取り入れ、ICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現してまいります。

## 学校と家庭が協力した「いじめ対応」

先日、標題と同名のリーフレットをお子さんを通して配付しました。

★子どもが、友達との間で、何かしらの行為を受け、心身の苦痛を感じていれば、学校はいじめと認知します。

- 子どもの変化に気づき、「いじめかな？」と心配になったら、お子さんに声を掛けてあげてください。
- ご家庭で悩んだり、困ったりする場合は学校に相談してください。学級担任や学年主任、養護教諭や教頭など、保護者の方が相談しやすい教職員に相談してください。



## 【 7・8月の主な行事予定 】

### 《 7月 》

- 5日(水) クラブ
- 6日(木) 参観日(1, 3, 5年生)
- 7日(金) 参観日(2, 4, 6年生)  
避難訓練, 第1回学校運営協議会
- 12日(水) クラブ
- 13日(木) 非行防止教室(6年生)
- 19日(水) クラブ, スクールカウンセラー相談室
- 21日(金) 1学期終業日(給食なし)
- 22日(土) 夏休み(～8/20)



### 《 8月 》

- 10日(木) 学校閉庁日(～15)
- 21日(月) 2学期始業日(給食なし)
- 23日(水) クラブ
- 25日(金) ミュージカル鑑賞教室(6年生)



※感染症の状況によって、変更の場合もあります。

※放課後や夏休みなどの「プール開放事業」を、今年度も休止しております。ご了承願います。

## 自転車のヘルメットについて



自転車による事故の発生は近年増加しており、自転車に乗ることが多い方は、いつ交通事故に遭ってもおかしくない状況とされています。事故が多発する中、ヘルメットで命

を守ろうとのねらいの下、今年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。着用の有無で致死率(自転車事故による死傷者のうちの死者の割合)を比較すると、着用時に比べて非着用時は約3倍も致死率がアップします。ご家庭でも話題の一つにさせていただくとともに、自転車の正しい乗り方等についても、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

スクールカウンセラー相談室を、毎月一回開設しています。当日の申込みも可能です。お気軽にご活用ください。(学校: 31-4195)

